

元号	西暦	で	き	ご	と
明治40	1907	各区ごとに養蚕組合ができた。			
42	1909	小学校が6年制 <small>せい</small> になった。			
		村ですぎのたねをくばって、植林 <small>しゅりん</small> をしょうれいした。			
43	1910	人口5296人。830戸。和紙 <small>わし</small> を作る農家もあった。			
44	1911	婦人会ができた。			
45	1912	大しものため、くわが全滅 <small>ぜんめつ</small> した。			
		たばこ、こんにゃくは増産 <small>ぞうさん</small> した。			
大正2	1913	牛の数3頭。			
3	1914	県内でもめずらしい公会堂 <small>こうかい</small> (450㎡) が中野にできた。			
6	1917	鮫川青年団ができた。			
7	1918	生徒の数、西野小 132人、西山小 130人、渡瀬小 149人、鮫川小 (高等部) 310人。			
10	1921	村にはじめて電灯 <small>てんとう</small> がついた。			
13	1924	大しもでくわ畑がぜんめつした。			
15	1926	石川と中野の間に5人乗りのバスが通るようになった。			
昭和6	1931	農作物のねだんが下がったので、村の人はこまった。			
7	1932	生活改善 <small>かひぜん</small> 運動がおこなわれた。			
9	1934	れい害で、米がとれないので、国から米をもらった。			
10	1935	恩賜郷倉 <small>おんしこうぐら</small> がつくられた。			
		ガソリンポンプが入った。役場に電話がついた。			
11	1936	れい害をすくなくするようになるため、しつ田 <small>てん</small> はい水工事が、数ヘクタールおこなわれた。ひつじが村に入った。			
12	1937	日中戦争がおこった。			
		鮫川郵便局 <small>ゆうびんきょく</small> と名前がかわった。			
16	1941	太平洋戦争。戦争 <small>せんそう</small> がはげしくなった。校庭にまめをうえた。			
		村から戦争にいてけがをした人、なくなった人 200人			
20	1945	戦争がおわった。			